



# 2014年度 SCU 産学官研究交流会

札幌市立大学では、人間重視と地域社会への貢献を理念に掲げ、デザインと看護の分野の特色を活かした研究成果を生み出しており、新規産業の創出支援や製品化へのマッチングを目的として、産学官研究交流会を開催します。今年度は「ウェルネス」「創造都市：新しい価値の創造」「萌芽的研究」の3部に分け、学内のみならず学外からも発表者を招き、双方向の交流を目指します。ポスター展示、情報交換会も開催いたしますので、ぜひご参加下さい。

無料

日時：2014年11月20日(木) 14:30～19:30

場所：ACU(札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16階)

対象：産学官連携に関心がある企業・行政等の関係者、技術者、研究者、学生

ポスター展示 14:30～19:30

場所：ACU中研修室 1605

研究交流会 15:00～18:05

場所：ACU大研修室 1606

情報交換会 18:15～19:30

場所：ACU多目的ラウンジ

会費：2000円(当日会場にて申し受けます)



## 第1部 「ウェルネス」

- ① からだにやさしい移動・移乗支援補助用具の試作と実用性の検証
- ② 授業を通しての地域連携活動の事例紹介 - 「靴のいたがき」:革端材を利用した製品提案 -
- ③ 産学官連携から生まれた強くて優しい帽子「アボネット」
- ④ 高齢者向け業務用総菜食品の開発 - 軟らかくて食べやすい食材の開発 -



## 第2部 「創造都市： 新しい価値の創造」

- ① 創造都市さっぽろの取組みについて - メディアアーツを活用したまちの付加価値向上に向けて -
- ② 創造する都市ークラフター経済の隆盛
- ③ セーフコミュニティをデザインする



## 第3部 「萌芽的研究」

- ① 積雪寒冷地の冬季都市景観イメージに関する北海道とラップランドの比較研究
- ② 寒冷地に暮らしてきた女性の尿失禁のリスク要因と対処行動に関する研究

# 研究交流会

15:00-18:05 ACU 大研修室 1606

## 第1部 「ウェルネス」



【ウェルネス (wellness)】：生涯にわたり、「健康で」「楽しく」「生き甲斐がもてる」状態。

15:10-15:20

からだにやさしい移動・移乗支援補助用具の試作と実用性の検証

田中 広美  
(札幌市立大学看護学部 講師)

看護師にとってベッドから車いすへの移動援助は腰痛発症のリスクとなり、援助をうける対象者にとっても、移動を自分のペースでなく人にゆだねる負担感がある。移動動作を支援し、簡便に使用できる「移動・移乗支援補助用具」を試作・提案する。

15:20-15:30

授業を通しての地域連携活動の事例紹介 - 「鞆のいたがき」 : 革端材を利用した製品提案

小宮 加容子  
(札幌市立大学デザイン学部 講師)

2013年 前期にある2年生の授業の課題として、鞆のいたがき様のご協力のもと、革端材を利用した製品の提案に取り組んだ。今回の報告では、販売までのプロセスの紹介と 活動を通じての気づきについて発表する。

15:30-15:40

産学官連携から生まれた 強くて優しい帽子「アポネット」

藤本 欣也  
(株式会社特殊衣料 取締役商品企画部長)

ひとりのデザイナーさんが何でもできると大きな勘違いをしていた民間企業が、四苦八苦しながら札幌市経済局の音頭のもと旧札幌市立高等専門学校の先生方の指導により商品が出来るまでを発表いたします。

15:40-15:50

高齢者向け業務用総菜食品の開発 軟らかくて食べやすい食材の開発

熊林 義晃  
(北海道立総合研究機構食品加工研究センター研究主幹)

レトルト加熱を活用して野菜の食感を制御する技術を開発し、高齢者が食べやすい業務用総菜食品を試作した。本食品は、老健施設、病院や在宅高齢者向け弁当配食サービス業等の調理現場での利用が期待される。

## 第2部 「創造都市：新しい価値の創造」



15:50-16:10 シンポジウム

16:20-16:30

創造都市さっぽろの取組みについて メディアアーツを活用したまちの付加価値向上に向けて

山口 康広  
(札幌市長政策室政策企画部 創造都市推進担当課創造都市推進担当係長)

創造都市を推進する札幌市は、ユネスコ創造都市ネットワークのメディアアーツ都市として昨年11月11日加盟しました。メディアアーツを活用したまちの付加価値向上に向けたこれまでの取り組みや現状について報告します。

16:30-16:40

創造する都市 クラフター経済の隆盛

武邑 光裕  
(札幌市立大学デザイン学部 教授)

クリエイティブ経済の急速な成長は、従来の生産者と消費者の区分を融解させています。人々が織りなす新たなアイデアや価値の創造と交換は、これまでの消費者を生産者に変える大きな潮流を生み出しています。市場経済の大きな変化とともに、生産消費者が生み出す経済の可能性を探ります。

16:40-16:50

セーフコミュニティをデザインする

山田 典子  
(札幌市立大学看護学部 准教授)

セーフコミュニティとは「致命的な事故やけがは原因を究明することで予防できる」という考えに基づき、地域ぐるみで予防活動を展開する安全・安心なまちのことです。この活動の普及啓発をおこなったので報告します。

## 第3部 「萌芽的研究」



16:50-17:10 シンポジウム

17:28-17:36

積雪寒冷地の冬季都市景観イメージに関する 北海道とラップランドの比較研究

上田 裕文  
(札幌市立大学デザイン学部 講師)

積雪寒冷地の地域資源である雪文化に着目し、独自の発展を見せる北海道とフィンランド・ラップランドの比較研究を行う。地域や国によって異なる、雪や氷資源の文化的、地域的な意味合いを理解することで、その可能性を拓くのがねらいである。

17:36-17:44

寒冷地に暮らしてきた女性の尿失禁のリスク 要因と対処行動に関する研究

原井 美佳  
(札幌市立大学看護学部 講師)

2010年～2012年にA市の65歳以上75歳未満の女性を対象として排尿についての質問紙調査を実施した。本報告では前期高齢者である女性の尿失禁の有病率の推移とリスク要因、および対処方法について述べる。

17:44-17:59 シンポジウム

## 情報交換会

18:15-19:30 ACU 多目的ラウンジ

### 2014年度 SCU 産学官研究交流会 参加申込書

氏名	ふりがな				
貴社(団体)名	ふりがな				
部署・役職					
TEL					
e-mail					
研究交流会	参加	不参加	情報交換会	参加	不参加

11月20日(木)開催のSCU産学官研究交流会に申し込みます。

※この申込書は札幌市立大学のホームページからもダウンロードできます。  
www.scu.ac.jp/crc/kouza/

研究交流会のみ、もしくは情報交換会のみも歓迎いたします。  
お申込み期間：10月11日(土)～11月14日(金)

お問  
合せ  
お申  
込み

札幌市立大学サテライトキャンパス  
札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階  
TEL. 011-218-7500 FAX. 011-218-7507  
e-mail. koza@acu-h.jp